

研修視察

9月5日(土)

今年度は、丸亀市にある香川県人権研究所へ総勢26名で研修視察に行きました。往きのバスでは、人権啓発ビデオを視聴し、障がいをもたれている方について、理解を深めました。

人権研究所では、部落問題や同和問題、またユニバーサルデザインなどについて、香川県人権研究所理事・事務局長の喜岡 淳さんに、とてもわかりやすく説明していただきました。資料や身近なユニバーサルデザインの展示、実際の点字体験など、大変勉強になりました。

～ 参加者の感想 ～

●香川県人権研究所の方のお話が大変良かったです。香川県内における部落問題・同和問題を現実の問題としてとらえていく事の必要性が大変勉強になりました。



●見て見ぬ振りも同じだという意識づけを小さい時から自然と教える事も大切な事だと思いました。

●ユニバーサルデザインというものが普段の生活の中で気がつかない所でたくさん活躍している事が分かりました。

香 川 県 人 権 研 究 所



平成27年11月14日(土)に倉敷市立多津美中学校にて、多津美中学校区青少年を育てる会『親睦大会』が開催されました。あいにくの天気となりましたが、会場には約580名の参加があり、こころも登場しその場を盛り上げました。また、ゲームやスポーツ、楽器体験やスタンプ作りなど、楽しみながら親睦を深めていきました。

帯江学区子ども会連絡協議会 主催 帯江学区なんでもフェスタ



共催
青少年を育てる会帯江小支部
帯江小学校PTA
帯江幼稚園PTA
帯江地区老人クラブ

平成27年11月29日(日)に倉敷市立帯江小学校にて、『第18回帯江学区なんでもフェスタ』が開催されました。会場では、餅つき体験やお飾り作り、ゲームコーナーなど様々なふれあいがありました。また、屋外では、フライドポテトやポップコーンなどを販売し、約700名が参加する大イベントとなりました。

◆ 多津美公民館主催 第2回人権教育講演会 1月22日(金)

講師 終活アドバイザー 岡本 昌弘 先生

「人生の最期を悔いのないように！」

平成28年1月22日(金)に終活アドバイザーの岡本昌弘先生をお招きして、第2回人権教育講演会を開催しました。

経験談を交えて、現代の葬儀や冠婚葬祭についてお話をしてくださいました。終活といっても暗いものではなく、悔いを残さない人生にするために、これから楽しく、今をより良く自分らしく生きましようという内容で、前向きな気持ちになりました。また、すばらしいマジックも披露してくださり、とても好評でした。



感想



●近年では、行事を簡素化される事も多いですが、相手を想う気持ちが大切であると感じながら、健康で楽しく前を向いていけたら良いと感じました。

●「人生の最期を悔いのないように」自分らしく生きていきましようは、まわりの人も幸せに出来るよう、自分らしくを思っています。

●死という事を本気で考えた事は無かったけど、元気な今のうちにできる事をしたいと思いません。

◆ 倉敷市立帯江小学校教育講演会 11月7日(土)

講師 興譲館高等学校 副理事長 校長

第80回選抜高校野球初出場監督 小谷 彰吾 先生

「子ども達の幸せのために、今私達が」

土曜参観日に行われた教育講演会に約120名の保護者・地域の方々に参加し、小谷先生のお話に聴き入りました。

保護者の感想

●子育て中の自分にとって「子育て」につながる話を聞く事は、改めて自分自身を見直す大切な時間だと思いました。

●「手伝い」「そうじ」「あいさつ」いつも口うるさく言うだけじゃなく、意識しながら親が先に立っていきたくと思いました。意欲の火をつけやすくするプロを目指します！

●お話をうかがいながら、自分の事、子どもの事、自分の親の事、いろいろ考えました。日本が昔から大切にしてきたものが、そして今失われつつあるものこそが今後の日本の教育にとって一番重要である、守っていきたくと思いました。

●子ども達が将来へ向かって育つために、家庭でいかに根の部分を作っていくか、いかに様々な体験をさせていくかが大事と考えさせられました。

